

＜混構造オプションのインストール方法＞

(1) オプションの導入・インストールについて

① STRDESIGN V14 がインストールされていないコンピュータの場合

STRDESIGN V14 のインストールを行います。混構造オプションの機能は STRDESIGN V14 と共にインストールされます。インストール方法の詳細は、添付資料「インストール方法」を参照ください。

② STRDESIGN V13.2 以前のバージョンがインストールされているコンピュータの場合

まず、STRDESIGN V13.2 以前のバージョンをアンインストールします。アンインストール方法の詳細は STRDESIGN V13 リファレンスマニュアル（冊子）の「1. 6 アンインストール方法」を参照ください。

※インターネットキーをご利用の場合は必ずライセンスキー情報の返還を行ってください。（ライセンスキー情報の返還方法は、リファレンスマニュアル「1. 5. 2 インターネットから取得する場合（4）キーライセンス情報の返還手順」を参照ください。

アンインストールが完了したら、STRDESIGN V14 をCD-ROMからインストールします。インストール方法の詳細は、添付資料「インストール方法」を参照ください。

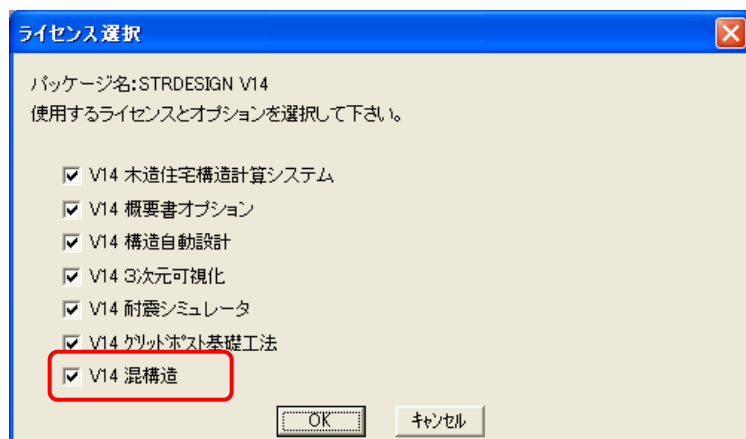
(2) ライセンスキーについて

① インターネットキーの場合

※インターネットキーの詳細についてはSTRDESIGN V14 リファレンスマニュアル（同封CD内のPDFファイル）の「1. 5. 2 インターネットから取得する場合」を参照ください。

ライセンス選択画面において「混構造オプション」にチェックが入っている状態で「OK」ボタンをクリックします。

（以下画面はすべてのオプションライセンスをお持ちの場合の画面です。実際はお客様が実際にご購入されたライセンスのみが表示されます。）



② USBキーの場合

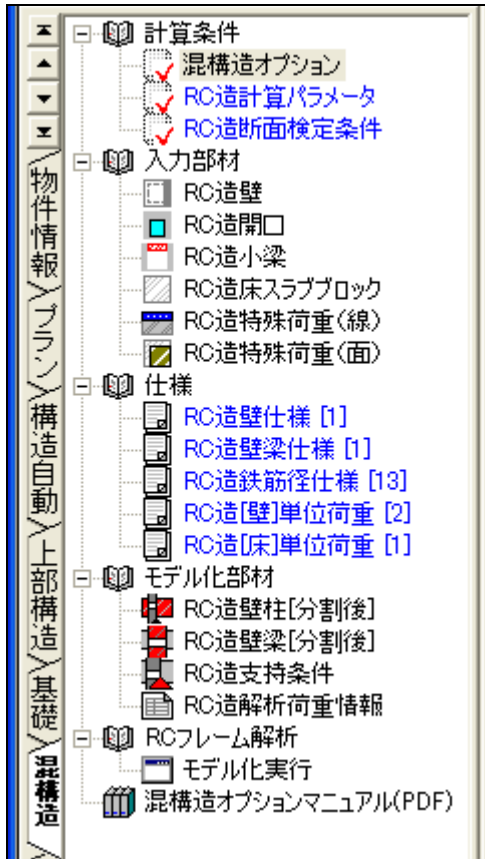
混構造オプションライセンスが入っているUSBメモリをコンピュータのUSBデバイスに接続します。USBキーの詳細についてはリファレンスマニュアルの「1. 5. 3 USBデバイスを使用する場合」を参照ください。

(3) 混構造オプションの機能

混構造オプションにより、縦タブに「混構造」が表示されます。

(STRDESIGN に混構造オプションライセンスがない場合、「混構造タブ」が表示されません。インターネットキーの場合はライセンス取得画面で「混構造オプション」に必ずチェックを入れてください。USBキーの場合はUSBメモリに混構造オプションの表記があるかどうか確認してください。)

<混構造タブ>



機能の詳細については上記「混構造オプションマニュアル(PDF)」をダブルクリックして参照ください。